

でんでんくん



でんでんくん



きぬたくん



つちこちゃん

No.2 平成28年10月11日
発行：秋田県立聴覚支援学校内 きこえとことば支援センター

難聴児童生徒交流会

7月30日（土）のオープンスクールで難聴児童生徒交流会を行いました。県内難聴学級児童、保護者、担任の先生、本校児童生徒が参加し、校内オリエンテーリングをして楽しみました。オリエンテーリングでは、2つのグループに分かれて3つのミッションに挑みました。それぞれアイデアを出し合ったり、呼吸を合わせて動いたりグループの仲間と協力しながらミッションをクリアしました。



竹つなぎリレー

ボールを落とさずゴールまで運べるように！



みんなでスタンドアップ

タイミングを体で感じながら「せーの！」



難聴理解学習

きこえとことば支援センターでは、難聴理解学習や難聴理解研修（職員対象）を支援しています。聞こえない、聞こえにくい児童生徒が学校生活を送るにあたっては、聞こえない、聞こえにくいことを周囲の人が理解していることがとても重要になります。理解学習では、実際に聞こえにくい

状況の体験を通して、聞こえにくい人の立場に立って考える、また相手を思いやる気持ちを育むことも目的としています。

支援センターでは、小中学校の先生が自校で理解学習をするための活動内容の相談や、教材・教具（例：難聴理解カルタ等）の貸し出しも行っていきます。

気軽にご相談ください。

◎平成28年度前期（4月～9月）
難聴理解学習・研修（職員対象）実施数

	難聴理解学習	難聴理解研修
小学校	10校	6校
中学校	2校	4校

センター的機能のご紹介

先生向け

〈特別支援学級担任等実践研修〉

難聴学級を担当する先生が、聴覚支援学校の授業に参加して研修することができます。

〈難聴幼児理解研修〉 10/23(日)

難聴のある幼児に関わる方を対象に、難聴疑似体験等を通じて難聴について理解を深めてもらう研修会です。

〈聴覚障害支援ガイド〉

学校ホームページから閲覧できます。

〈内容〉

- ①聴覚障害とは？ ②補聴器と人工内耳
- ③学習場面での配慮 ④情報保障
- ⑤難聴理解学習 ⑥指導実践例

子ども向け

〈交流授業・体験学習〉

本校児童生徒との交流授業や体験学習を随時お受けしています。

〈教育相談〉

難聴のある乳幼児幼児児童生徒やその保護者、在籍する園・学校の担任からの相談をお受けしています。

その他

〈中学部一日体験〉 10/7(金)

中学部入学希望者に限らずに体験をお受けいたします。

〈全校授業研究会〉

今年度5回予定している全校研究会への参加を御案内しています。

- ①平成28年 9月 5日(月) 高等部
- ②平成28年10月20日(木) 中学部
- ③平成28年11月17日(木) 高等部
- ④平成28年12月 8日(木) 幼稚部
- ⑤平成29年 1月30日(月) 小学部

〈3校合同学校公開〉 11/2(水)

授業見学や難聴疑似体験などを通じて、聴覚支援学校の教育や難聴についての理解を深めてもらう場です。

〈難聴児童生徒交流教室〉 7/30(土)

難聴のある児童生徒同士が活動を通して交流できます。

〈通級による指導〉

通常の学級に籍を置きながら、決められた時間に通って指導が受けられます。

〈高等部説明会〉 10/11(火)

高等部、高等部専攻科の体験学習や概要説明会を実施しています。

今年度終了しているものもありますが、ぜひご利用ください。お気軽に、教頭(新井)、又は、きこえとことば支援センターまで、ご連絡ください。



